

目標達成計画

事業所名 グループ・ホーム アンダンテ

作成日：平成 23年 11 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	35	災害対策年2回の避難訓練を実施しているが、地域にできる事を話し合い相互体制を整える。	地域との相互協力体制がさらにとれるよう、体制整備に取り組む。	・マニュアルの見直しを行い、利用者様の命を守る為、時間場面の想定を変えながら、訓練を重ねる。地域の防災訓練がある時は、参加をする。 ・地域の災害時、クリニックの駐車場を避難所として使用して頂くとともに、クリニックの機能を提供する。 ・備蓄の整備をする。	6 か月	・近隣の住民、町内会などと連携、協力体制を強化するための話し合いをする。 ・備蓄の点検し、整備をしている。
2	10	利用者様、ご家族様の意見要望などの話し合いを行う家族会を行っているが、職員に言いにくいと思うご家族様もおられる。	ご家族様同士で話し合いができる機会を設け、親睦を深めていただく。、施設運営に対してのご意見要望等の意見交換を実施し、運営改善に生かす。	・ご家族同士で話し合う機会や場を積極的に提供し、忌憚のない意見を集約し、運営に生かす。 ・家族会の長を決め、円滑に推進出来るよう支援する。	1 か月	10月17日(月)第3回家族会実施時に会の後、家族同士の話し合いの会を持った。ご家族様の中での代表者を決め、話し合いを進め、報告を受けた。家族様に、喜ばれた。
3					か月	
4					か月	
5					か月	

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

[サービス評価の実施と活かし方についての振り返り]		
実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	☐ ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		☐ ②利用者へサービス評価について説明した
		☐ ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		☐ ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		☐ ⑤その他 ()
2	自己評価の実施	☐ ①自己評価を職員全員が実施した
		☐ ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		☐ ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		☐ ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		☐ ⑤その他 ()
3	外部評価（訪問調査当日）	☐ ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		☐ ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		☐ ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		☐ ④その他 ()
4	評価結果（自己評価、外部評価）の公開	☐ ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		☐ ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐ ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		☐ ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐ ⑤その他 ()
5	サービス評価の活用	☐ ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		☐ ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した（する）
		☐ ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した（する）
		☐ ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ（取り組む）
		☐ ⑤その他 ()